

アリゾナ州
Arizona

公的扶助プログラム

編集：リトル東京サービスセンター

あなたは一人ぼっちではありません。

リトル東京サービスセンターではドメスティック・バイオレンス（DV）で悩む邦人女性からの相談を受けることが多く、1980年代には緊急シェルターを出たあと行き場のない女性たちから相談を受け、住宅の手配や福祉の手続き、職探し、こどもの学校の選択、法律扶助センター紹介などの援助をいたしました。その当時は社会的にDV被害者に対する理解もあまりなく、サービスも数えるほどしかありませんでした。しかし現在ではDVサバイバーを援助する機関、ソーシャルワーカー、有志、政治家、そしてサバイバーの女性たちが一緒になって運動をして、DV被害者がDVのある関係から離れるために安心して子供と一緒に援助を受けられるシステムがアリゾナ州だけではなく全国各地にあります。

それらのシステムとは、いろいろなサービスがついた一時的避難所、長期住宅サービス、DVの被害者と子どものための公的扶助の申請援助（一時的生活費とフードスタンプ）、職業訓練、ベビーシッター援助、法律相談、エンパワーメント、子育て教室、臨床心理相談などです。

このたびDV問題で悩んでいる被害者が利用できる様々な公的扶助、地域社会にある24時間体制のホットライン、加害者から安全を確保するための保護命令などの情報を、アリゾナ州を対象としてまとめました。一人で悩まずに是非リストに載っているサービスをお使い下さい。専門のソーシャルワーカー、弁護士、カウンセラーがご相談に応じ将来の計画作りのお手伝いをいたします。暴力のない安全な生活の為に今日勇気をもって電話をしてください。これらの情報があなたのお役に立つことを心から祈っております。

米国カリフォルニア州ロサンゼルス市に所在するリトル東京サービスセンターは、1979年に設立以来34年を迎えました。当センターは非営利団体で幅広いソーシャルサービスを提供し、ロサンゼルス郡はもとより南カルフォルニアそして他州からの援助の要請に日々応えております。

設立当時は、パイオニア一世、邦人留学生、旅行者、新一世の利用者のために情報照会、法律相談、エスコートサービス、ケースマネジメント等を提供していましたが、現在では多種の分野でサービスをしています。そのサービスのなかには、前述の情報照会、法律相談、ケースマネジメントのほかに、臨床心理相談、在宅カウンセリング、子育て教室、コンSUMER教育、低所得者のための住宅プログラム、文化遺産の維持、保育所、幼稚園、DVサバイバーのための臨床心理相談と住宅プログラム（ステップハウス）、いのちの電話、留学生ホットラインなどがあります。

リトル東京サービスセンター職員一同

[Qualified Immigrant]

米国政府の提供する公的扶助制度（メディケイド：Medicaid, フードスタンプ：Food Stamp, キャッシュエイド；Cash Aid など）は基本的には米国市民向けの保障制度であり，移民には受給資格はありません。しかし例外的に移民のなかでも以下の条件のうちいずれかの一つがあれば Qualified Immigrant（資格保有移民）と見なされ，公的扶助を受給することができます。

- * 永住権保持者
- * 条件付き永住権保持者
- * 亡命者
- * 難民
- * 少なくとも1年以上の米国臨時入国許可を受けた者
- * 国外追放差し止め許可を受けた者
- * 条件付き入国を許可された者
- * キューバ人，ハイチ人入国者
- * アメラジアン（アメリカ人とアジア人の間に生まれた子供）移民
- * 人身売買の被害者として申請した，もしくは明らかであること，ある特定の法のもとでTビザを許可された者
- * アメリカ市民や永住権保持者である配偶者や親に虐待された被害者であり，VAWAを申請中もしくは国外追放延長の許可書を保持している，退去のキャンセル，一時停止を受けた者，VAMA申請書の扶養家族に記載された不法滞在児童
- * アメリカ市民や永住権保持者に虐待された子供の親でVAWAの申請者

アリゾナ州

1. 貧困低所得者層への現金支援

Arizona Cash Assistance Program

(1) プログラムの説明

アリゾナ州の現金支援制度とは、現金を一時的に子供、個人とその家族に提供し、支援する制度である。

支援金を引き出すには、支援金電信振替制度 (Electronic Bank Transfer: EBT) EDGE System が使われている。加盟者は QUEST と呼ばれるプラスチックのデビットカードを使用することにより指定された口座から現金を引き出すことができる。デビットカードは大抵の店に設置されている ATM や POS で使用できる。

(2) プログラムの一般的な必要条件

この福利プログラムの資格を得るための条件として、アリゾナ州の居住者で、18歳以下の子供に対し養育義務があり、アメリカ市民か、合法的な在留外国人または永住権保持者で、低所得者層または貧困層であり、とても低い賃金で就労している、またはもうじき失業する状態である必要がある。

(3) 申請の手順

<https://egov.azdes.gov/cmsinternet/appforms.aspx>

を参照して、” Which Category ”のところで、Option 1 中のドロップダウンメニューから”Cash Assistance”を選択。

(4) プログラムについての問合せ先

質問や詳細については、FAA カスタマーサービス 602-542-9935 (エリアコードが 602, 480, 623 の場合) まで。その他のエリアコードであれば 1-800-352-8401 まで電話する。

また、州のウェブサイトからもアクセスできる：

<https://egov.azdes.gov/cmsinternet/appforms.aspx>

2. 低所得者向け医療費補助制度／アリゾナ州医療補助制度

Arizona Medical Assistance Program

(1) プログラムの説明

メディケイドプログラム (低所得者向け医療補助制度) は医療保険を持っていない人または不十分な保険しか持っていない低所得者層に提供される。連邦政府はメディケイドの補助内容について一般的なガイドラインを作成している。

アリゾナ州医療補助制度 (Arizona Medical Assistance Program) は、アリゾナ医療費削減システム (Arizona Healthcare Cost Containment System: AHCCCS) により承認された医療サービスを提供している。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者であること、アメリカ市民または永住権保持者で医療介護／保険援助を必要としていて、かつ、低所得または貧困層とみなされる必要がある。

アリゾナメディケイドプログラムは、プログラムの一般的な必要条件と収入の必要条件に合う州の居住者に提供される。しかし、子供がおらず、かつ高齢者（65歳以上）ではない人、または子供がいない目の不自由な人や子供のいない身体障害者の申し込みは2011年の7月8日付けで締め切られた。子供、妊娠中の女性と高齢者（65歳以上）、目の不自由な人または身体障害者は申請凍結には影響されない。

(3) 申請の手順

“Application for Assistance”をダウンロードして印刷するためには

<https://egov.azdes.gov/cmsinternet/appforms.aspx>.

を参照。“Which Category”のところで、Option 1の中のドロップダウンメニューから“Medical Assistance”を選択。

必要に応じて必要な箇所をクリックする：英語-大文字、スペイン語、スペイン語-大文字。

また、<https://www.healtharizona.org/app/Default.aspx> を検索してオンラインでも申請できる。

(4) プログラムについての 問合せ先

質問や詳細、または申請書の記入に手助けが必要な場合は、FAA カスタマーサービス 602-542-9935（エリアコードが602, 480, 623の場合）まで。その他のエリアコードであれば1-800-352-8401まで電話する。

3. アリゾナ光熱費支援プログラム

Arizona Utility Assistance Program (LIHEAP)

(1) プログラムの説明

光熱費支援プログラムは連邦政府と州政府、民間の燃料提供会社との共同の下、低所得者層が必要な電気／ガスなどを得られるように提供されている。

コミュニティサービスアドミニストレーション(CSA)は地域の機関に委託し、低所得層向け家庭エネルギー補助制度（Low-Income Home Energy Assistance Program: LIHEAP）、ユーティリティー補修（Utility Repair）、そして交換/デポジット制度（Replacement and Deposit Program: URRD）を管轄している。これらのプログラムを通して光熱費のデポジットと支払いのサービスを提供している。家の耐寒・耐風雨対策が施行され、一部の電化製品の修理や交換が可能である。

また、これらのサービスと共にさまざまな光熱費割引制度がある。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るためには、アリゾナ州の居住者で、家庭のエネルギー費用に対し財政的な支援が必要でないとならない。

また、以下の福利サービスを受けている人、または、家族にこれらのサービスを受けている人がいる場合は自動的にこの制度に対し有資格となる。これらの福利サービスには、補足栄養支援プログラム（Supplemental Nutrition Assistance Program: SNAP）、追加保障所得（Supplemental Security Income: SSI）、

貧困家庭一時扶助 (Temporary Assistance for Needy Families: TANF) またニーズが既に調査された退役軍人のベネフィットが含まれる。

(3) 申請の手順

申請するにはあなたの地区の（または州内全域をカバーしている）コミュニティアクションエージェンシー(Community Action Agency)に連絡するか <https://www.azdes.gov/landing.aspx?id=7431> を参照する。

(4) プログラムについての問合せ先

このプログラムについて詳細は <https://egov.azdes.gov/CMSInternet/intranet.aspx?id=2328&menu=34> を参照してください。

4. 子供のための医療保険

Arizona KidsCare

(1) プログラムの説明

キッズケアは 19 歳未満の子供のためのアリゾナの医療保険である。有資格の 18 歳以下の子供は医療、歯科、眼科を受けることができる。これらの 3 つの全てのサービスが一つのプランに統合されている。

キッズケアは低費用である。一世帯における家族の支払いは家族の収入やこのプログラムに認定された子供の数に基づいて設定される。キッズケアは一人の子供当たり月 \$ 50 以上にはならない。または家庭内の子供の数に係わらず月 \$ 70 を越えない。家庭によっては無料になる場合がある。

(2) プログラムの一般的な必要条件

この福利プログラムに有資格と承認される条件として、アリゾナ州の居住者で 19 歳未満であり、メディケイドを含む医療保険にカバーされておらず、かつ、アメリカ市民、合法的な在留外国人または永住権保持者であること。

(3) 申請の手順

キッズケアの申請は簡単で郵送によりできる。面接もなく勤めを休む必要もない。申請書と申し込み方法をダウンロードするには <http://www.azahcccs.gov/applicants/categories/kidscare.aspx> を参照する。または <https://www.healtharizona.org/app/Login.aspx> をクリックしてオンラインで申請できる。

申請書の記入には無料の援助が電話で可能である。フェニックスのエリアであれば 602-417-5437 に電話するか、その他のエリアの人は toll-free 1-877-764-5437 に電話する。

(4) プログラムの問合せ先

詳細は <http://www.azahcccs.gov/applicants/categories/KidsCare.aspx> を参照する。

5. 乳幼児支援プログラム（3-5歳児対象）

Arizona Head Start and Early Head Start

(1) プログラムの説明

アリゾナ・ヘッドスタート（3-5歳児対象）とアーリー・ヘッドスタート（妊婦、乳児と幼児対象）は低所得の家族の子供に包括的な教育、医療、栄

養やソーシャルサービスを提供することにより学校への準備を奨励する。保護者は子供たちの主要な教育者として、また、各地で行われているプログラムの運営に参加することで大きな役割を果たしている

これらの二つのプログラムは多文化の環境のもとで読み書きを習う経験と読み書きを習う前の経験を提供している。また、保護者にはチャイルドケアを含めたソーシャルサービスが提供される。このサービスは移民や季節農業就労家族も対象となる。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者で、公立の学校に入学する年齢に達していない子供をもつ親（両親である必要はない）または主たる保護者でなければならない。

(3) 申請の手順

申請の情報入手には近隣のプログラムに連絡する。

<http://eclkc.ohs.acf.hhs.gov/hslc/HeadStartOffices>

(4) プログラムの問合せ先

このプログラムについての詳細は、<http://www.azheadstart.org/> まで。

6. 学校給食プログラム（朝食・昼食）

National School Lunch and School Breakfast Programs in Arizona

(1) プログラムの説明

学校給食プログラムは公立や私立で非営利の学校、または児童養護施設において、高校生までの年齢の子供たちに提供されている。児童養護施設は認可されているところで、かつ子供達のケアを主たる運営としていなくてはならない。それらは身体的、精神的または感情的障害がある人のための施設、グループホーム、一時収容シェルター、孤児院や青少年留置センターも含まれる。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者であり、学校（高校またはそれ以下）に通学する子供をもつ親または主たる保護者でなければならない。また、収入の上限は、1世帯に2人であれば、税引き前の年間収入が\$ 27,214、3人であれば\$ 34,281、4人であれば\$ 41,348、5人であれば\$ 48,415、6人であれば\$ 55,482、7人であれば\$ 62,549、8人であれば\$ 69,616を超えてはならない。それ以上の大所帯のところでは一人につき\$ 7,067が上限として追加される。

(3) 申請の手順

家族は学校からもらえるハウスホールドインカムアプリケーション（世帯収入申請書）を提出することによりプログラムに申請できる。

(4) プログラムの問合せ先

詳細はアリゾナ・チャイルドニュートリションプログラムのウェブサイト <http://www.azed.gov/health-nutrition/nslp/> を参照する。または、州のヘルスエン

ドニュートリションサービスオフィス(Health and Nutrition Services office)602-542-8700 に電話する。

7. ミルク支援プログラム

Arizona Special Milk Program

(1) プログラムの説明

ミルク支援プログラム (Special Milk Program: SMP) は学校昼食プログラム (National School Lunch Program: NSLP), 学校朝食プログラム (Special Breakfast Program: SBP), チャイルドアンドアダルトケアフードプログラム (Child and Adult Care Food Program: CACFP), またはサマーフードサービスプログラム (Summer Food Service Program: SFSPP) には参加していない学校, または非営利のチャイルドケア施設の子供たちが利用できる。これは非営利のデイケアセンター, サマーキャンプ, 社会奉仕提供施設, ホームレスシェルターも含まれる。シェルターでこのプログラムを提供するためには, シェルターの主たる目的が避難場所を提供することであることとホームレスの家族に一日につき少なくとも1回の食事のサービスを提供することが条件になる。シェルターは児童養護施設であってはならない。

また, SMP はNSLP やSBP に参加している学校で, 生徒が昼食や朝食のプログラムに入っていないければ, スプリットセッションの幼稚園や小学校就学前の生徒も利用できる。

(2) プログラムの一般的な必要条件

ミルク支援プログラムに参加している学校や施設のどの子供もミルクがもらえる。学校は低所得の子供に無料でミルクを渡す選択をすることもある。この福利プログラムの資格を得るには, アリゾナ州の居住者で, 1世帯に1人であれば税引前年間収入が \$ 20,036, 2人であれば \$ 26,955, 3人であれば \$ 33,874, 4人であれば \$ 40,793, 5人であれば \$ 47,712, 6人であれば \$ 54,631, 7人であれば \$ 61,550, 8人であれば \$ 68,469 を超えてはならない。それ以上の大家族については一人につき \$ 6,919 を収入の上限に追加する。

(3) 申請の手順

ミルク支援プログラムに申請するためには, 子供の学校, キャンプ, チャイルドケアの施設に直接連絡をとり, そこでミルク支援プログラムに参加しているか確かめる。連邦政府関連機関の児童栄養プログラム (チャイルドニュートリションプログラム) がこのプログラムを管理しており, 州の連絡先を提供している。

<http://www.fns.usda.gov/cnd/contacts/statedirectory.htm> を参照。

(4) プログラムの問合せ先

詳細は <http://www.ade.state.az.us/> を検索。

またはトールフリー番号 1-800-352-4558 に電話する。

8. 女性、幼児、子供のための栄養補充プログラム

Arizona Special Supplemental Nutrition Program for Women, Infants and Children (WIC)

(1) プログラムの説明

女性、幼児、児童 プログラム (WIC) は、補充の食物、栄養教育や無料でヘルスケアへの照会を低所得の妊婦、授乳中の女性、出産後の女性、幼児、栄養不足の危険があると判断された5歳までの子供に提供される。WICプログラムの資格を得るためには、申請者は医療専門家により無料で栄養上の危険（医療上のまたは食事/食物を根拠にした危険な状態）があるかを判断してもらわねばならない。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者であり、妊婦、授乳中/または出産後の女性、幼児または5歳までの子供で、医療専門家により個人的に栄養の危険があると判断された人であること。

補強的栄養支援プログラム (SNA)、メディケイドや貧困家庭に対する一時的支援 (TANF) のような他の福祉プログラムに既に参加している個人または家族メンバーは自動的に収入資格条件に合う。

(3) 申請の手順

申請するためには、近くの WIC クリニックで予約をとる。

<http://clinicsearch.azbnp.gov/>を検索。または 1-800-252-5942 に電話をする。

(4) プログラムの問合せ先

アリゾナ W I C に関して詳細は、<http://www.azwic.gov/>を検索し、アリゾナ州長期疾病予防と栄養サービス局 (Office of Chronic Disease Prevention and Nutrition Services: OCDPNS) をクリック。

または、602-542-1886 のアリゾナ OCDPNS に電話する。

9. 夏期食料支援サービス

Arizona Summer Food Service

(1) プログラムの説明

学校が休みになったからといって良い栄養への必要性がなくなるということではない。食料支援サービスプログラム (SFSP) は、低所得層の子供が長い休みの間 (すなわち学期の間や夏休み) に学校の朝食や昼食がとれない時に、栄養のある食事が継続できることを確立している。SFSP のヘルプがないと、学校が休み中に多くの生徒は空腹で栄養不足になる。

SFSP は米国農務省 (U.S. Department of Agriculture: USDA) により基金があり、アリゾナ教育部 (Arizona Department of Education: ADE) により管理されている。SFSP のスポンサーはプログラムを運営するためには ADE との合意書に署名をしなければならない。運営費を政府から払い戻ししてもらうには、SFSP は連邦政府の栄養ガイドラインに沿った食事を提供しなくてはならない。スポンサーは提供した食事の回数に基づいて支払いを受ける。全ての食事は有資格の子供たちには無料で提供される。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者であり、1世帯に1人であれば税引前年間収入が\$20,036、2人であれば\$26,955、3人であれば\$33,874、4人であれば\$40,793、5人であれば\$47,712、6人であれば\$54,631、7人であれば\$61,550、8人であれば\$68,469を超えてはならない。それ以上の大家族の世帯に対しては1人につき\$6,919が収入の上限として追加される。

(3) 申請の手順

夏季食料支援サービスプログラムに申請するにはあなたの近くのフードサイトに連絡する。

<http://www.azsummerfood.gov/food-site-coming-soon> を参照。

(4) プログラムの問合せ先

アリゾナ SFSP についての詳細は <http://www.azsummerfood.gov/> を参照。
または 602-542-8703 に電話してアリゾナ SFSP について尋ねる。

10. 栄養支援補充プログラム

Arizona Nutrition Assistance Program (NA)

(1) プログラムの説明

家族支援協会 (Family Assistance Administration: FAA) は個人や家族が自立と自給自足を達成するために、緊急で基本的なニーズを満たすための一時的な支援を提供している。FAA は資格のある参加者に対して現金支援や栄養補充支援をしたり、医療援助を受ける資格があるかどうか判断したり、照会したりしている。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者であり、かつ、以下の二つのグループの一つに当てはまる必要がある。(1) 現在の銀行口座残高が (普通預金と当座預金を足して) \$2,001 未満の人、または (2) 一世帯に一人または複数の 60 歳以上の人 または障害のある人 (子供、配偶者または自分自身) と一緒に住んでいて現在の銀行口座残高が \$3,001 未満 (普通預金と当座預金を足して) の人。いずれのグループに対して、もし1世帯に1人であれば年間収入が \$14,079 未満であり、2人であれば \$18,941 未満、3人であれば \$23,803 未満、4人であれば \$28,665 未満、5人であれば \$33,527 未満、6人であれば \$38,389 未満、7人であれば \$43,251 未満、8人であれば \$48,113 未満である必要がある。それ以上の大家族は一人につき \$4,862 が収入の上限に追加される。

(3) 申請の手順

このプログラムに申請するには二つの選択がある。

1. オンラインで申請する : <https://www.healthearizona.org/app/Default.aspx> を参照

2. 事務所窓口で申請する :

<https://egov.azdes.gov/cmsinternet/appforms.aspx?category=75> を参照し、FA-001-Application for Assistance(申請書の書き方)のフォームを印刷する。

<https://app.azdes.gov/faa/location.asp> を検索して自分の近くの FAA 事務所を探し、訪問し予約を取る

(4) プログラムの問合せ先

詳細は

<https://egov.azdes.gov/CMSInternet/common.aspx?menu=108&menuc=162&id=1712>

を参照。

質問や詳細については FAA カスタマーサービス 1-800-352-8401 もしくは 1-602-542-9935 に電話する。

11. 失業保険

Arizona Unemployment Insurance

(1) プログラムの説明

失業保険のベネフィットは自分の落ち度ではない理由で失業した労働者に対して一時的な財政支援を提供するもので、それはアリゾナ州の失業保険受領における 必要条件である。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者であり、現時点から 12 か月から 18 か月前から就労していて、少なくともガイドラインで決められている最低賃金の収入を得ていた人でなくてはならない。また、この失業保険は、一週間単位で受け取るが、いつでも働く準備ができていない状態ではいけない。

(3) 申請の手順

詳細は下記のプログラムの問合せ先を見る。

(4) プログラムの問合せ先

ARRA はアリゾナ・リーエンプロイメント・ラピッド・アクセスの頭文字である。ARRA では電話で失業保険のベネフィットを申請できる。コンピューター・ベースの対話方式になっている。タッチトーン式の電話だけで使用でき、英語かスペイン語のインストラクションを選択できる。ARRA を使用しての申請の仕方の詳細は、ウェブサイト

<https://egov.azdes.gov/cmsinternet/main.aspx?menu=317&id=3861> を参照する。またはオンラインで失業保険のベネフィットを申請できる。

<https://egov.azdes.gov/ders/ea/uiclaims/>

12. アリゾナ光熱費削減プログラム

Arizona Weatherization Assistance Program

(1) プログラムの説明

光熱費削減プログラムは低収入の家族や個人が家の光熱費を下げ、かつ家の中でのエネルギーに関連する健康や安全問題に気を配れるようになるために制定された。アリゾナ商務省エネルギー局が光熱費削減プログラムを管理している。1977 年にプログラムが始まって以来、アリゾナの低所得層の

16,500 世帯以上に 気象対策支援サービスが提供されている。アリゾナの現在の年間の基金の割り当ては約 2.5 億ドルである。

(2) プログラムの一般的な必要条件

このプログラムの資格を得るには、アリゾナ州の居住者でなければならない。SSI や扶養児童をもつ家族への手当 (Aid to Families with Dependent Children) を受け取っていれば、自動的に光熱費削減プログラムを受ける資格がある。

(3) 申請の手順

このプログラムを申請するには、地元のコミュニティアクションエージェンシーに連絡をとる。それは <http://www.azenergy.gov/WAP.aspx> で見つけることができる。ページの一番下までスクロールして、”パートナーズ”(Partners) というところを見る。

(4) プログラムの問合せ先

詳細は <http://www.weatherization.azcaa.org/> を検索する。

またはアリゾナ州商務省 602-771-1100 に電話するか、受信者払い (トールフリー番号) 1-800-528-8421 にかける。

注意：それぞれのプログラムは各々特有の条件を持っています。そのため、全ての人が全ての援助を受けられるわけではありません。また、扶助内容が変更している場合もありますのでより詳しい情報をお求めの方は、それぞれのプログラムにお問い合わせください。

(2013年8月10日現在)